

報道関係各位

2025 年 10 月 6 日

「人と素材と技術の力で『感動体験』を。」証券コード：6167

郡山製造所にて開発途上国の経営幹部に向けた 研修会を開催

～創業 76 年を支えるものづくりの現場と取り組みを紹介～

超硬合金製耐摩耗工具・金型製造の国内トップシェア、富士ダイス株式会社は、社会貢献の一環として、郡山製造所（福島県郡山市）にて開発途上国の経営幹部に向けた研修会を 9 月 12 日(金)に開催いたしました。



【研修会参加者と当社スタッフ】

本研修は、一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）が開発途上国を対象として、日本企業に特徴的な経営・管理手法やその根底にある考え方を学ぶために設計された「企業経営研修コース(EPCM)」のプログラムの一環として行われたものです。今回の研修会には、インド・パキスタン・モンゴルなどアジア地域のみならず、ケニア・トルコなど幅広い地域から計 17 カ国、総勢 25 名の経営幹部が参加しました。

◆創業 76 年を支えるものづくりの現場と取り組みを紹介◆

研修会は「日本的経営」を学びたいとの要望に応え、朝のラジオ体操の見学からスタート、その後、当社および郡山製造所の紹介、工場見学を実施しました。見学では参加者から多くの質問をいただき、「日本のものづくり」に対する興味・関心の高さがうかがえました。



【熱心に見学をする参加者たち】

工場見学の後には、代表取締役社長の春田善和と参加者との QA セッションが行われました。参加者からは当社の経営理念「社員一人ひとりの幸せを尊重し、事業を通じて広く社会に貢献する。」に基づいた人材育成や、海外での事業展開、成長戦略などについて、時間を超過するほどの多数の質問をいただきました。



【代表取締役社長 春田善和と参加者との QA セッション】

◆ランチには郡山女子大学の学生によるハラルメニューを提供◆

研修会には、イスラム教徒が多い国からの参加者がいたため、郡山女子大学 家政学部 食物栄養学科 伊藤央奈 准教授・柳沼和子 助教と学生の方々に協力をいただき、ハラルメニューのランチを用意しました。学生の方々が郡山製造所の食堂で自ら作り、参加者に英語でメニューについて説明をしました。参加者からは「とても美味しかった。」と大好評でした。



【ハラルメニューのランチと参加者から大きな拍手を受けた郡山女子大学の学生たち】

富士ダイスは、今回の研修会が参加者にとって「日本的経営」を学ぶきっかけの一助になり、開発途上国の更なる発展につながることを願っています。

◆一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）について◆

一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS／エーオーティーエス）は、1959年の創立以来、主に開発途上国の産業人材を対象とした研修および専門家派遣等の技術協力を推進する人材育成機関として活動しています。

これらの事業を通じて、日本と海外諸国相互の経済発展に貢献するとともに、友好関係の増進にも寄与しています。

詳細は AOTS のホームページ (<https://www.aots.jp/>) をご覧ください。

◆富士ダイス株式会社について◆

当社は、創業 76 年、超硬合金製工具・金型メーカーです。素材開発力・精密加工技術に強みを持ち、国内のみならず海外 2 か国に生産拠点を展開し、国内トップシェアを誇っています。販売は直販体制を取り、お客様の個別のニーズに応じて、原料粉末の調製から焼結・機械加工・製品検査まで一貫生産体制で、幅広い業種のお客様とお取引させていただいています。

詳細はこちら（<https://www.fujidie.co.jp/>）をご覧ください。

【報道各位からのお問い合わせ先】

富士ダイス株式会社 企画部

TEL : 03-3759-7183

E-Mail : prir.common@fujidie.co.jp